INFORMATION & OTHERS

レースの楽しみ方は人それぞれ 自分だけの推しライダーを探そう!

毎年通っていると、九州大会が開幕戦じゃないってなんだか不思議な感じです。まぁでも IB OPEN は今大会からだし、フルスケールでの IA1 クラスは今季初。どっちにしても年に 1 度、HSR 九州だけ観戦に来るお客さんにとっては今回がシーズン開幕戦なんですよね。

今年の HSR 九州、実は大きな変更点があります。それは IA1、IA2 クラスのゼッケン。IA1-2 が通し番号になりました。しかもパーソナルゼッケンと言って、ある条件を満たせば好きな番号を購入出来る制度が復活して、昨年のランキング上位選手が大きな数字や三桁ゼッケンを付けていることもあったりします。オフィシャルサイトも今回はゼッケン番号の小さい順。なのでどうしても去年の成績が気になると言う方は、本紙 1 ページ目の右下にある QR コードから、去年のランキングをチェックしてください。ちなみに前年度ランキングトップ 10 が付けていた赤ゼッケンは、今年からチャンピオンのみになりました。IA2 クラスはチャンピオン中島漱也選手が海外移籍で不在なので、IA1 の大倉選手と LMX の川井選手が赤地の #1 を付けています。

一方 IA に昇格したばかりのルーキーゼッケンは今年も継続。但し昇格者が 5 名に半減したので 01~05 のみ。全員が IA2 クラスにエントリーしています。

この番号は誰だ?? と気になったらお手元の公式プログラムをチェック。誰か 1 人気になるライダーを見つけると、レースが断然面白くなります。推しライダーを見つけて、その選手がどんなレースをするか注目 & 応援してください。

声援がレースを盛り上げる声を出して応援しよう

ライダーというプレーヤーと観客が、声が届く距離で接することが出来る競技って、実はそんなに多くないですよね。特にモータースポーツではフェンスの向こう側が当たり前。その点モトクロスは、野球で言えばベンチの前で選手と話が出来ちゃうし、レース中の応援がしっかりとライダーの耳に届きます。だから腕なんか組んでないで、目一杯手を振って、大きな声を出して盛り上がってください。

レース中の途中経過は、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。アドレスはこの新聞の 1 番下に QR コードが置いてあります。携帯スマホで写メれば公式アクセスできるはずです。

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。昼休みには、サイン会などライダーたちとの交流イベントも企画されています。コースを下見するライダー、パドックでウォームアップするライダー、頑張ってねっていう応援ならいつ声かけしても大丈夫です。

タイヤメーカやサスペンションのサービスなども自由に見学できます。スタッフさんに声をかけて商品の説明を聞いちゃうなんていうのも全然アリ。ビッグチームではポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IA ライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、一緒に来た子供さんは特に、何人分ゲットできるか「ステッカーくださ~い !!」とパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。

会場からリアルタイム配信 MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアに配信する速報サービス「HYPER MXING」は今年も LINE 公式アカウントを使って配信しています。右上の QR コードからぜひお気軽にご登録ください。

編集後記

今日のレースが終わったらまた来年という方、推しライダーを見つけて追っかけとか超楽しいですよ~(笑)。割と近いのが広島、遠くは宮城や北海道とか、ぜひ 1 度遠征してみてください。ここととはまた違う楽しさが待ってます !! MXING & MC Square 木田 淑

THINK PINK! 9人に1人が乳がんになる時代。
大切な人を守るために、まずは「知ること」が大切です。
定期的な検診をおこないましょう!
ピンクリボンテントでは乳がんのパネル展示、チャリティーグッズ販売をおこなっています。ぜひ、お立ち寄りください。
全日本レディース選手会は「ピンクリボン活動」を応援しています。
協力:認定NPO法人ハッピーマンマ
THINK PINK! EST. 2009 © THINK PINK!

裕貴フーズ MEAT SHOP
出店とライダーの二刀流で九州大会を盛り上げます!!

HSR Honda Safety & Riding
Tel.096-293-1370
www.rms.co.jp/kumamoto/hsr

実績が証明する「かわす性能」の大切さ。

RIDING SPOT
PERFORMANCE PRODUCTS.
モータースポーツからツーリングまでバイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

PIRELLI

全日本モトクロス新聞 MXING
制作・発行/MC Square 木田 淑
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-3-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail: kida@mxing.com
HP:https://www.mxing.com
出力・印刷/東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:https://www.tcpc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会発行・無料

PREVIEW-HSR KYUSYU

見応えあるハルが繰り広げられた開幕戦中部大会 1ヶ月のインターバルを経て再び集結するライダーたち ここHSR九州のハイスピードバトルを制するのは果たして誰だ? *Photo/H.Kawai*

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第2戦 HSR九州大会は、4月19日に熊本県菊池郡大津町のHSR九州オフロードコースで開催される。混戦の末に6人の勝者が生まれた開幕戦。シーズン2勝目をマークするライダーは誰か、あるいは新たな勝者が現れるか。白熱のバトルに注目と期待が集まる。全クラスが顔を揃える注目の戦い。国内トップレベルのハイスピードコースを制するのは果たしてどのライダーか。手に汗握る激戦に熱い声援を送って欲しい。

白熱のバトルで盛り上がろう!
1.トップライダー&地元選手をチェック!
2.お気に入りのライダーを一人見つける!!
3.モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4.頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

ゼッケン1を付けて挑む大倉と完全復活を期すジェイ

2022 年に IA2 クラスを制すると '23 年からは IA1 クラスでも圧倒的な強さで連覇を飾った**ジェイ・ウィルソン**(#2 /ヤマハ)。昨シーズンも開幕から 15 ヒート中 11 勝をマークするなどその強さは健在だったが、完走すればほぼタイトルが決まる最終戦の H1 で、ジェイは大クラッシュを喫し両ヒートリタイアとなる。この結果、劇的大逆転でタイトルに輝いたのがランキング 2 番手に付けていた**大倉由揮**(#1 /ホンダ)だ。

迎えた新たなシーズン。開幕戦中部大会では、まだ本調子ではないジェイと打倒ジェイを目指してレベルアップしてきた日本人選手が激闘を演じ、**西條悠人**(#311 /カワサキ)、大倉、**大城魁之輔**(#3 /ヤマハ)がジェイを抑えてヒート優勝をマーク。1ヶ月のインターバルでジェイが完全復活を果たし再び強さを見せつけるのか、それとも更なる混戦が繰り広げられるのか、国内最高峰の激しい戦いにまずは注目が集まる。

勝利を狙うライダーは他にもいる。**内田篤基**(#97 /カワサキ)や**大塚豪太**(#4 /ホンダ)、**浅井亮太**(#7 /ヤマハ)ら進境著しいライバルたちだ。更にフル参戦を開始したタイのチャンピオン**ジラッジ・ワナラック**(#23 /ホンダ)、またここ数年怪我に苦しみ、心機一転ヤマハからホンダにスイッチした**渡辺祐介**(#110 /ホンダ)も注目すべき存在。

実力と経験で上回るジェイが完全復活を遂げ再び日本勢を圧倒するのか、それとも新たなヒーローが誕生するのか、開幕戦のトリプルヒートとは大きく異なる 30 分+1 周 ×2 ヒートのフルスケールバトルに注目して欲しい。

エース中島は海外で武者修行 !! 新たなリーダーには誰がなる !?

全 16 ヒート中優勝が 8 回、2 位が 7 回、3 位なし、表彰台を逃したのは優勝決定のレースとなった最終戦の第 2 ヒートのみという安定した強さで連覇を果たした**中島漱也**(#1 /ヤマハ)。今シーズン中島は更なる強さを追い求めて活動の場を海外に移すことを決意。オーストラリア選手権へのチャレンジを開始した。

王者不在となった IA2 クラス。新たなエースの座を競う戦いは、昨シーズンランキング 2 番手で終えた**田中淳也**(#55 /ヤマハ)が第 1 ヒートに勝利。続くヒート 2 は**柳瀬大河**(#51 /ホンダ)が 2 年振りとなる優勝を飾り、2-1 位でまとめた柳瀬が初の総合優勝をマークした。

若さを武器に先行した柳瀬と田中に対しホンダからカワサキにマシンをスイッチしたベテラン**横澤拓夢**(#240)は総合位と存在をアピール。久々の表彰台登壇で横澤と同ポイントのランキング 4 番手に付ける**福村 鎌**(#53 /スズキ)、僅差でこれを追う**鴨田 翔**(#122 /カワサキ)、若干 17 歳ながら昨年地元近畿大会で初優勝を飾った**吉田琉雲**(#46 /ホンダ)ら誰が勝ってもおかしくない群雄割拠状態のこのクラス。混戦の中から誰が抜け出してくるのか。更に次世代を担うルーキーたちの成長にも期待したい。

パーフェクトでの防衛なるか 川井が挑む2度目の完全制覇

最終戦 2 位で惜しくも全勝でのタイトル防衛こそ逃したものの、ここ数年 LMX クラスで圧倒的な強さを誇り女王の座に君臨し続けているのがチャンピオン**川井麻央**(#1 /ホンダ)だ。自身 6 度目のタイトルを目指す新たなシーズン。注目の開幕戦は先行する**箕浦未夢**(#2 /ホンダ)、**川上真花**(#14 /ヤマハ)を捉えた川井が逆転で勝利し、女王の貫禄を示した。

楠本菜月(#5 /ホンダ)、**大久保梨子**(#3 /KTM)、**赤松樹愛**(#8 /ヤマハ)**穂苅愛香**(#4 /ヤマハ)や**松木妙子**(#6 /カワサキ)らも上位進出のチャンスを狙っている。タイトル経験者としてこのクラスに戻ってきた**本田七海**(#33 /ヤマハ)にも注目。登竜門クラスとなる IB OPEN、地元ライダーがグリッドを埋める CRF125F クラスも含め、気になるライダーのゼッケンと名前をプログラムで確認しながら、地元ライダーには特に熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026スケジュール

第1戦	中部大会	3月 15日	三重県/いなべモータースポーツランド
第2戦	HSR九州大会	4月 19日	熊本県/HSR九州
第3戦	関東大会	5月 23~24日	埼玉県/オフロードヴィレッジ
第4戦	SUGO大会	6月 6~7日	宮城県/スポーツランドSUGO
第5戦	中国大会	6月 27~28日	広島県/世羅グリーンパーク弘楽園
第6戦	北海道大会	7月 12日	北海道/新千歳モーターランド
第7戦	近畿大会	9月 12~13日	奈良県/名阪スポーツランド
第8戦	関東大会	10月 10~11日	埼玉県/オフロードヴィレッジ
第9戦	MFJ-GP	10月 31~11月1日	宮城県/スポーツランドSUGO

D.I.D 全日本モトクロス選手権 第2戦 HSR九州大会 開催おめでとうございます。

SUZUKI HONDA

左のQRコードは、ライブタイミングリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、今大会のイムスケジュール、予選結果(決勝スターティンググリッド)、リアルタイムリザルト(決勝結果)の他、メーカー、主要チームの公式レポートや参加ライダーのSNSなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。